

# 多要素認証設定

スマートフォンを利用した設定について

2025年12月

学校法人 関東学院

企画部 ICT運用課



# 目次

- 01** アプリの設定手順
- 02** 電話番号の設定手順
- 03** ログインの流れ

# アプリの設定手順

## アプリの設定



1

お手元にスマートフォンをご用意ください。  
「Microsoft Authenticator」というアプリをスマートフォンにインストールしてください。  
アプリは無料です。

[iPhone用 \(App Store\)](#)



[Android用 \(GooglePlay\)](#)



## アプリの設定

アプリの  
インストール

1

アプリの  
起動

2

ゴールの  
確認

3

アプリで  
サインイン

4

ブラウザで  
サインイン

5

ブラウザで  
設定

6

アプリで  
確認

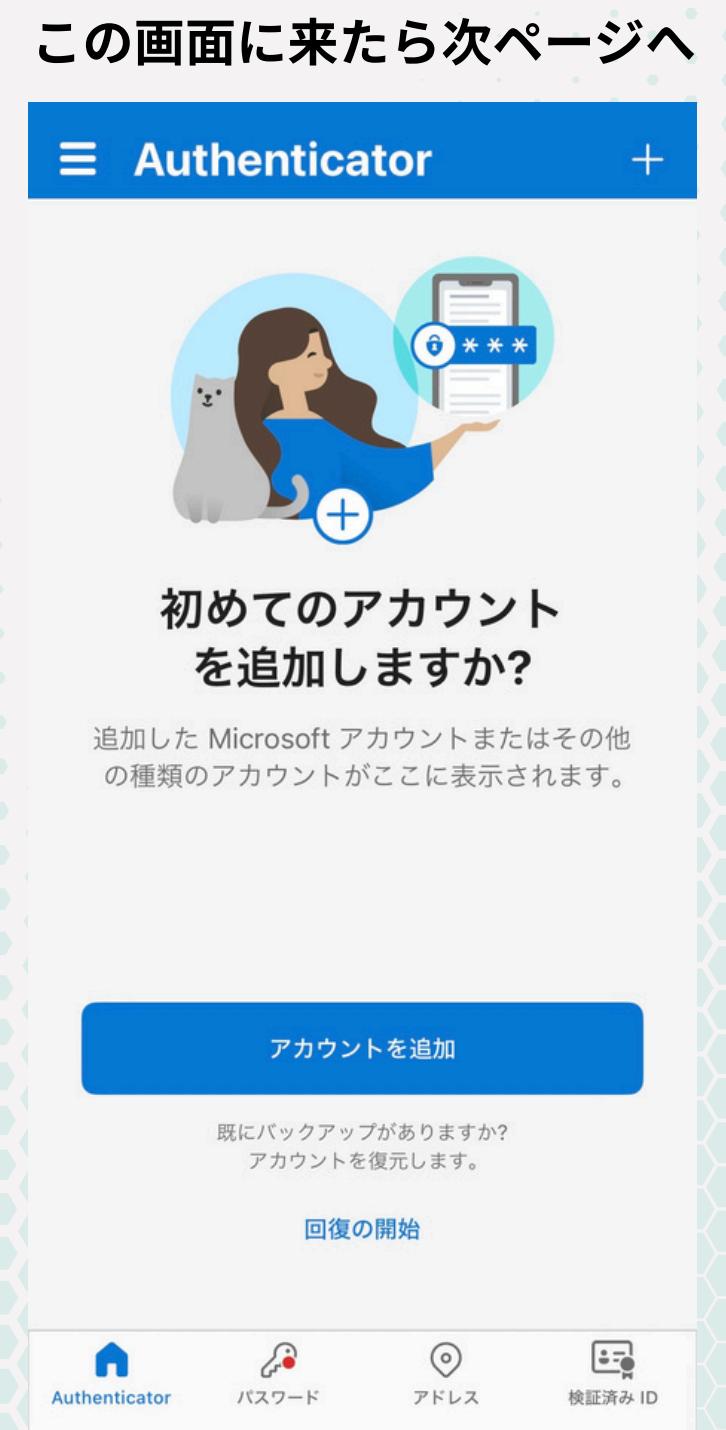
7

ブラウザで  
確認

8

2

アプリを起動後、下記の通り画面の赤枠部分をタップし、進んでください。



## アプリの設定

アプリの  
インストール

アプリの  
起動

ゴールの  
確認

アプリで  
サインイン

ブラウザで  
サインイン

ブラウザで  
設定

アプリで  
確認

ブラウザで  
確認

1

2

3

4

5

6

7

8

3

アプリの設定では、「設定完了画面」のようにMicrosoft Authenticator内に  
関東学院大学のアカウントが追加されることを目指します。

### 設定開始画面



もし設定がうまくいかない際は、  
・アプリの再インストール  
・ブラウザの履歴を削除  
を行い、①から試してください。

### 設定完了画面



## アプリの設定

アプリの  
インストール

1

アプリの  
起動

2

ゴールの  
確認

3

アプリで  
サインイン

4

ブラウザで  
サインイン

5

ブラウザで  
設定

6

アプリで  
確認

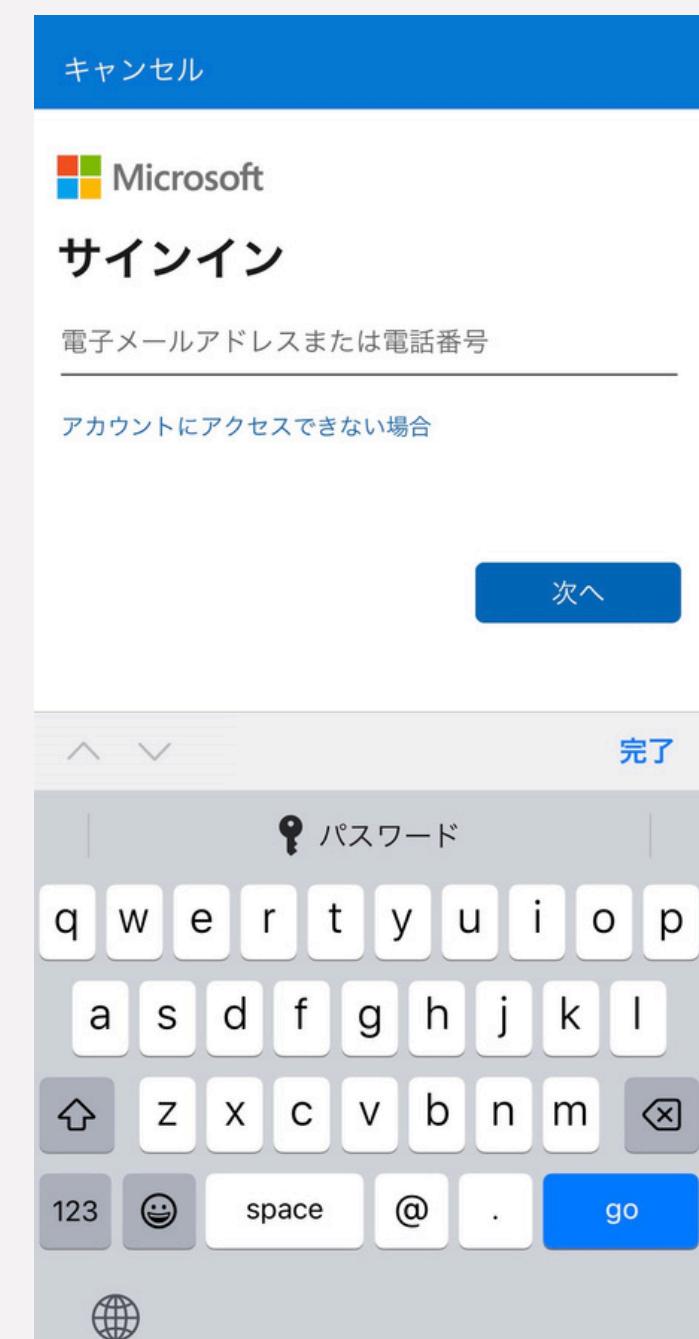
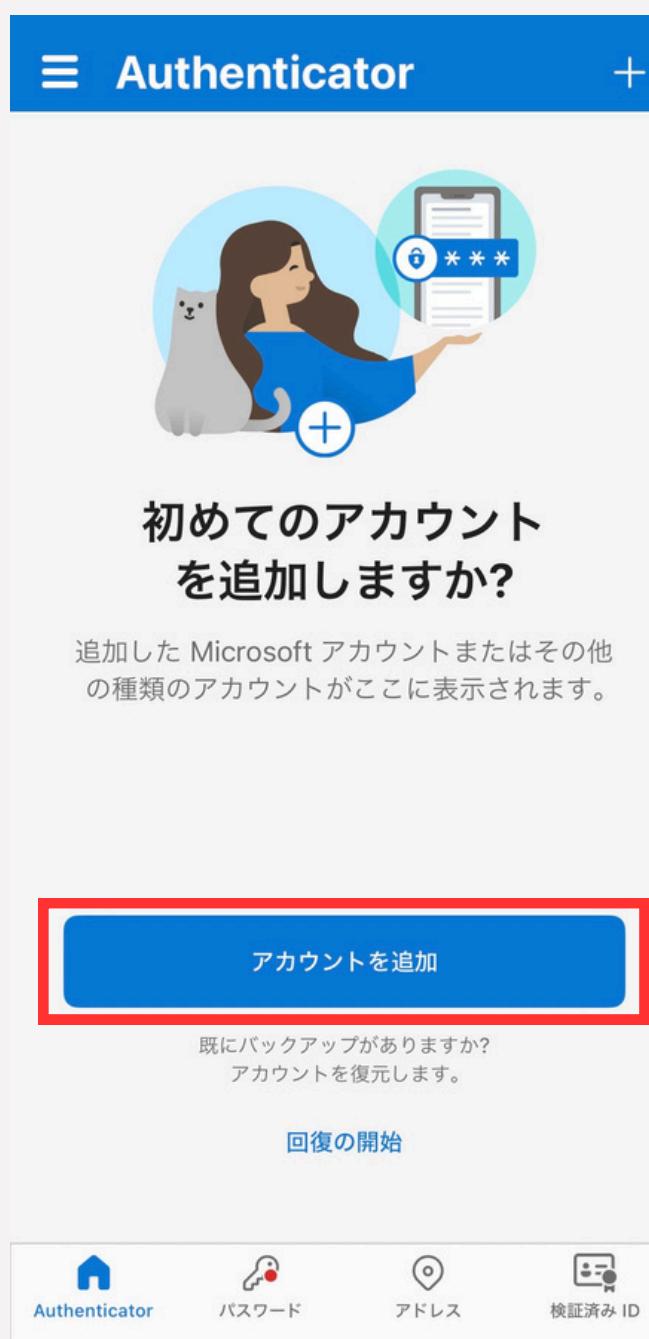
7

ブラウザで  
確認

8

4

下記の通り赤枠をタップして進み、KGUメールアドレス、パスワードを入力して次に進んでください。



## アプリの設定

アプリの  
インストール

アプリの  
起動

ゴールの  
確認

アプリで  
サインイン

ブラウザで  
サインイン

ブラウザで  
設定

アプリで  
確認

ブラウザで  
確認

1

2

3

4

5

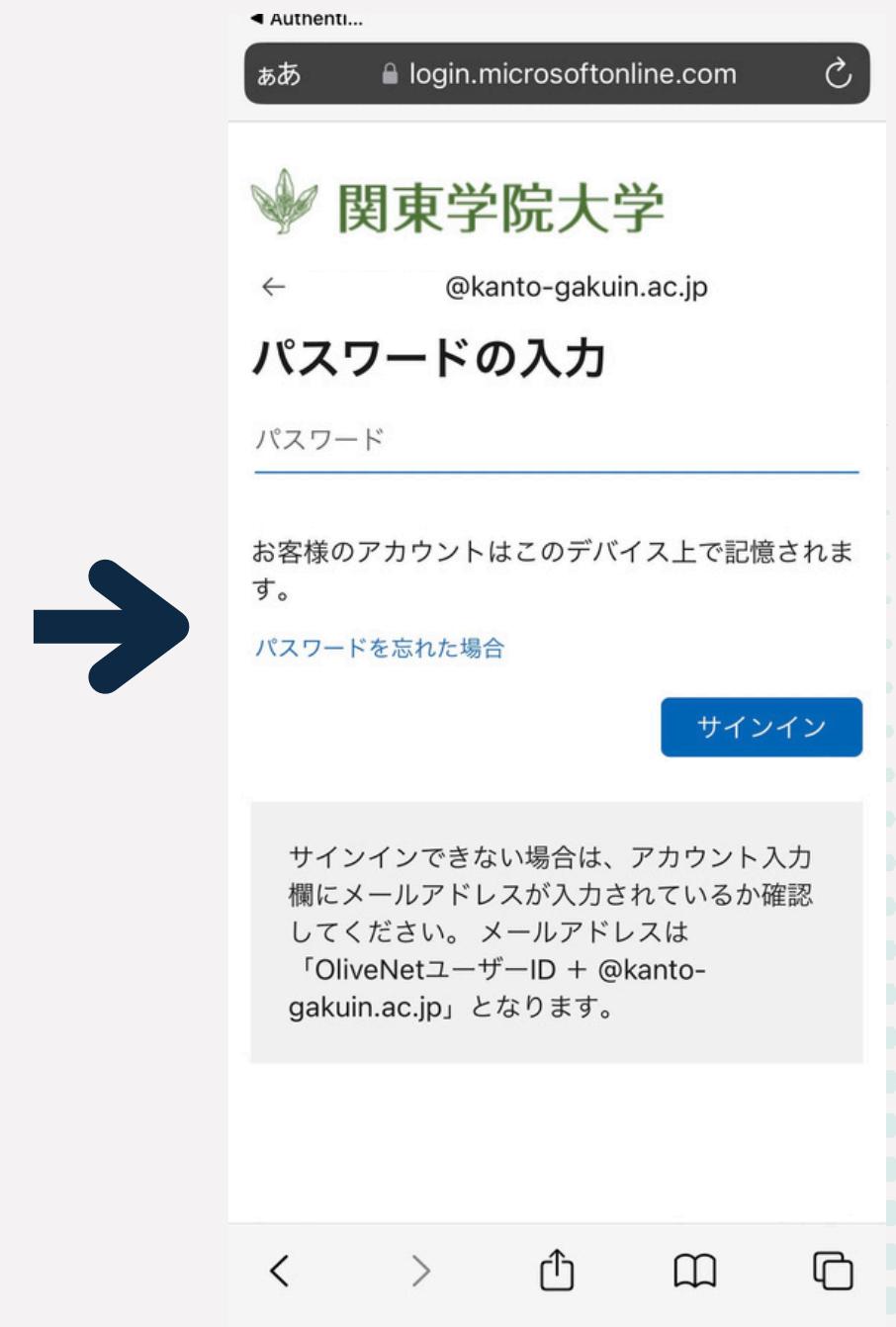
6

7

8

5

ブラウザが立ち上がるため、再度KGUメールアドレス、パスワードを入力して次に進んでください。



## アプリの設定

アプリの  
インストール

アプリの  
起動

ゴールの  
確認

アプリで  
サインイン

ブラウザで  
サインイン

ブラウザで  
設定

アプリで  
確認

ブラウザで  
確認

1

2

3

4

5

6

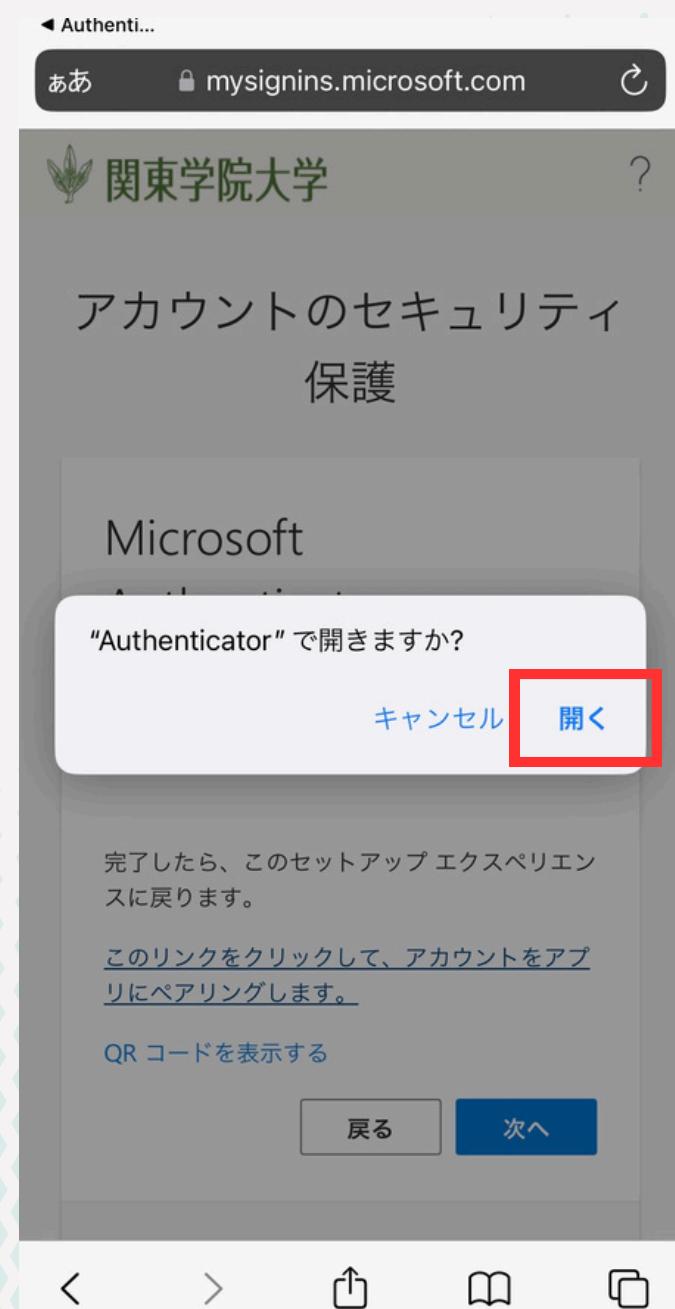
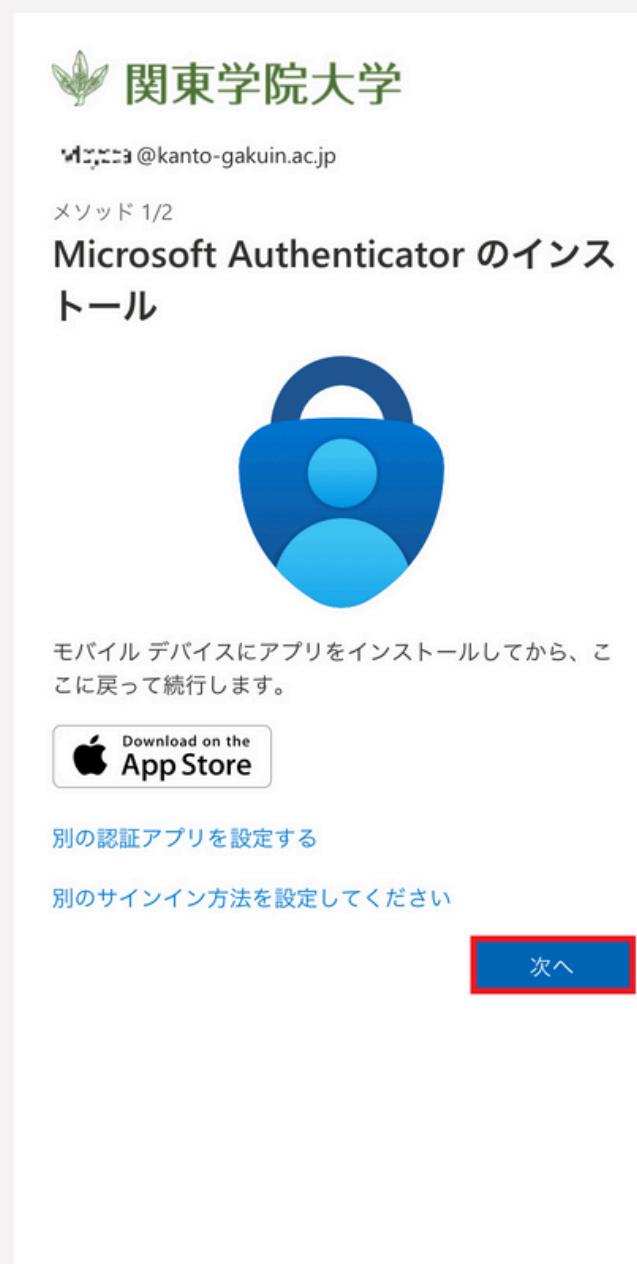
7

8

6

### タップする場所をよく確認して進んでください

「このリンクをクリックして、アカウントをペアリングします。」をタップすると、アプリに遷移します。



## アプリの設定

アプリの  
インストール

アプリの  
起動

ゴールの  
確認

アプリで  
サインイン

ブラウザで  
サインイン

ブラウザで  
設定

アプリで  
確認

ブラウザで  
確認

1

2

3

4

5

6

7

8

7

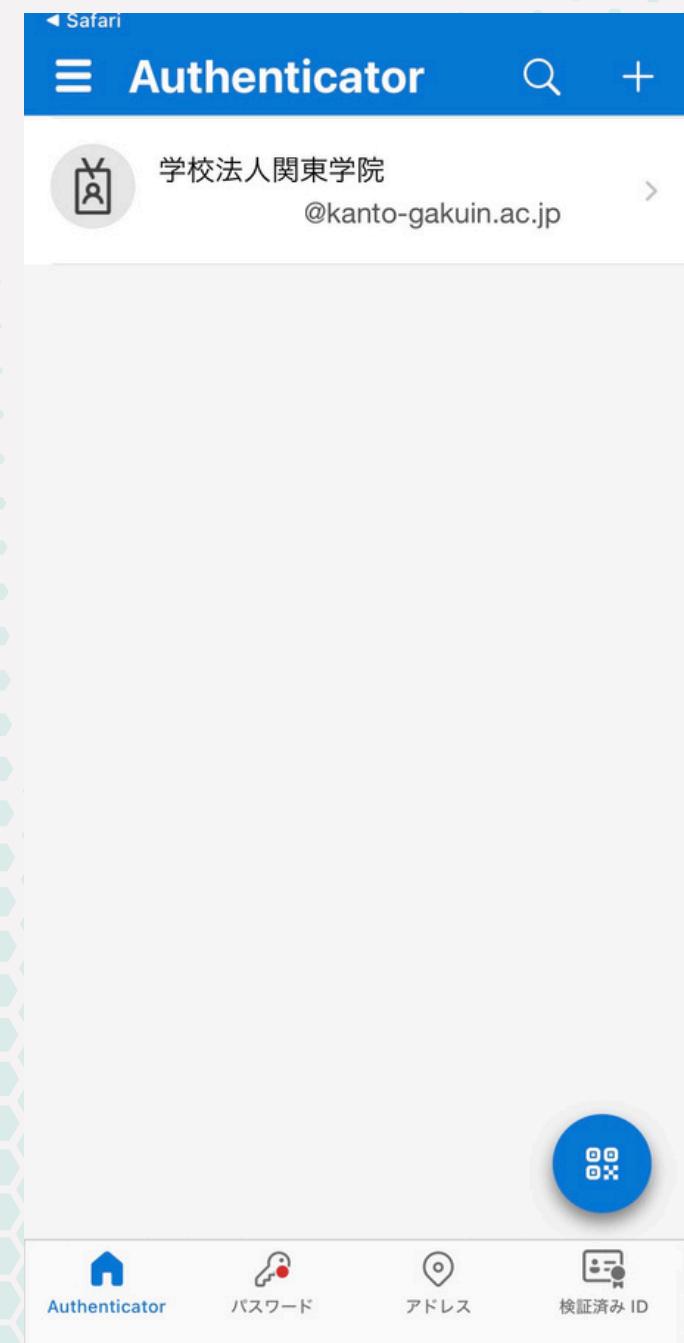
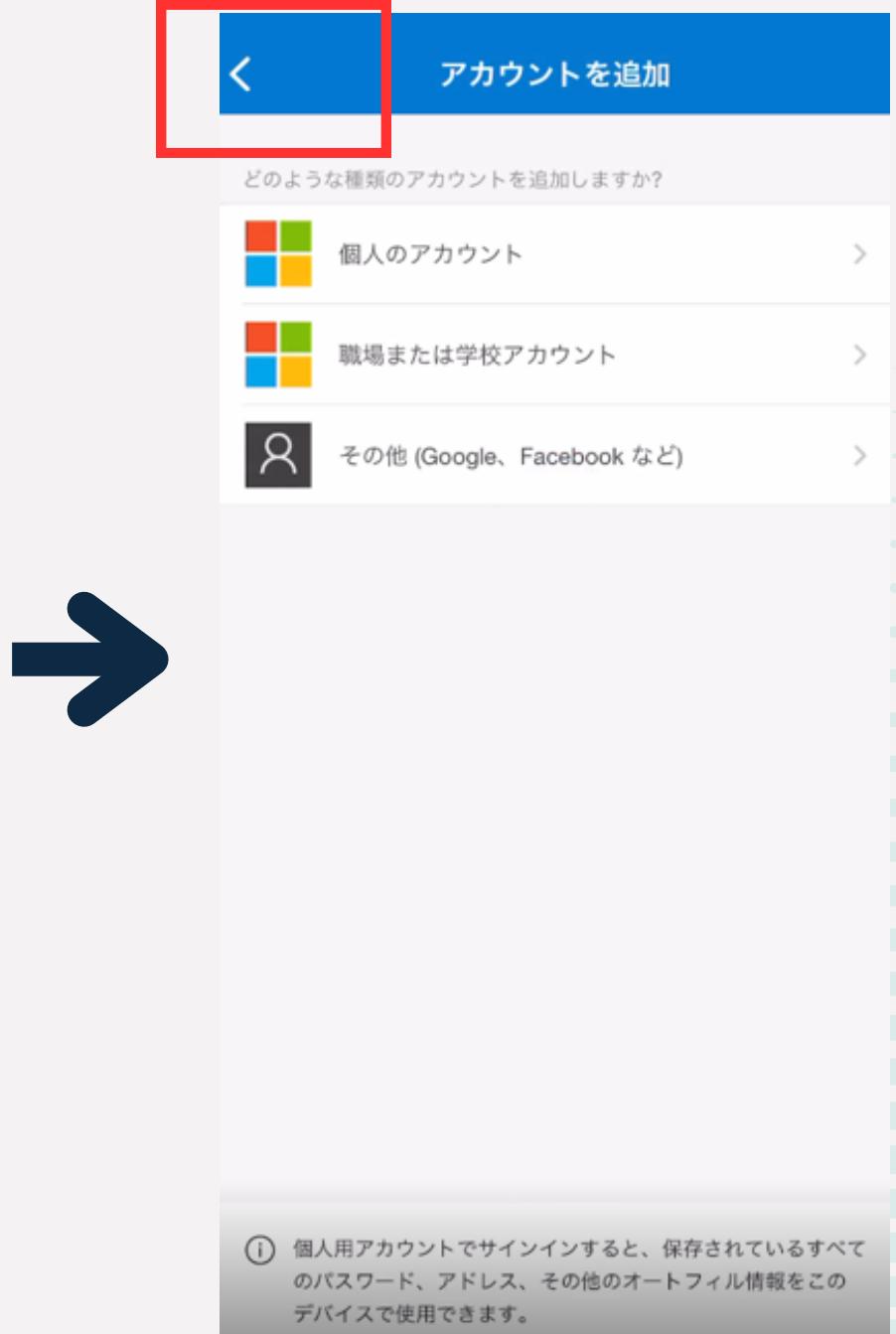
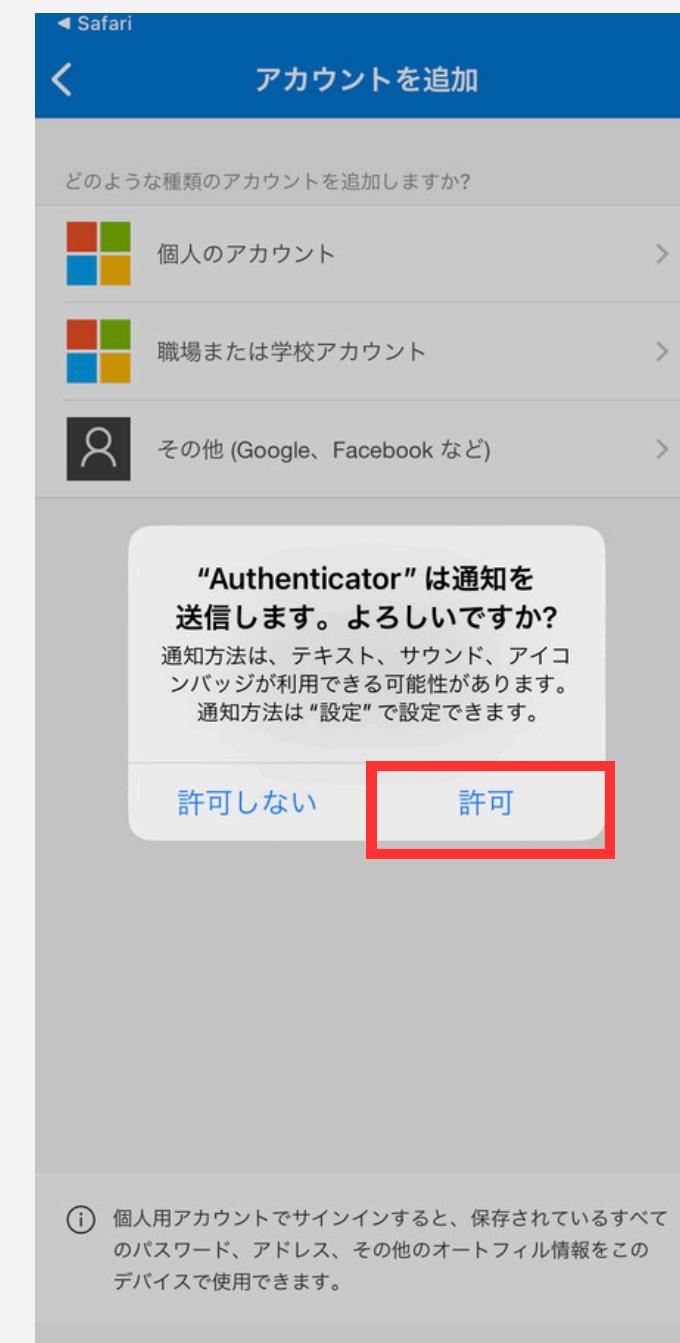
アプリに関東学院のアカウントが追加されていれば、設定完了です。

スマホ本体のパスワード入力



Authenticator がロックされています

ロック解除



## アプリの設定

アプリの  
インストール

アプリの  
起動

ゴールの  
確認

アプリで  
サインイン

ブラウザで  
サインイン

ブラウザで  
設定

アプリで  
確認

ブラウザで  
確認

1

2

3

4

5

6

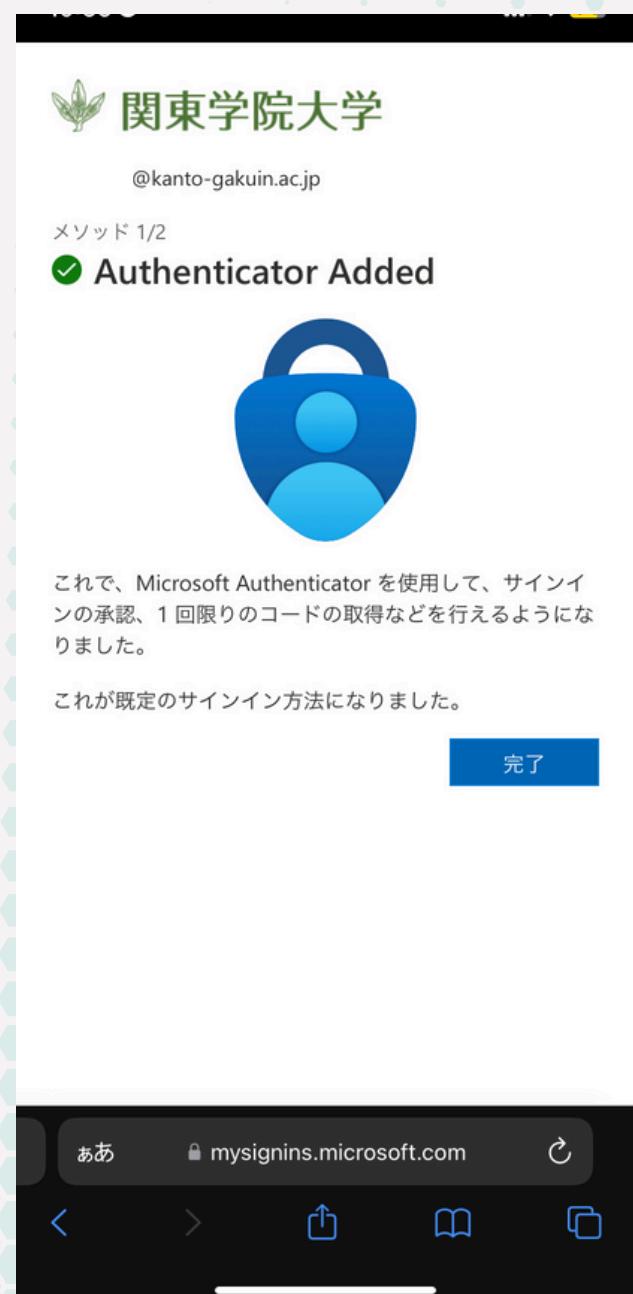
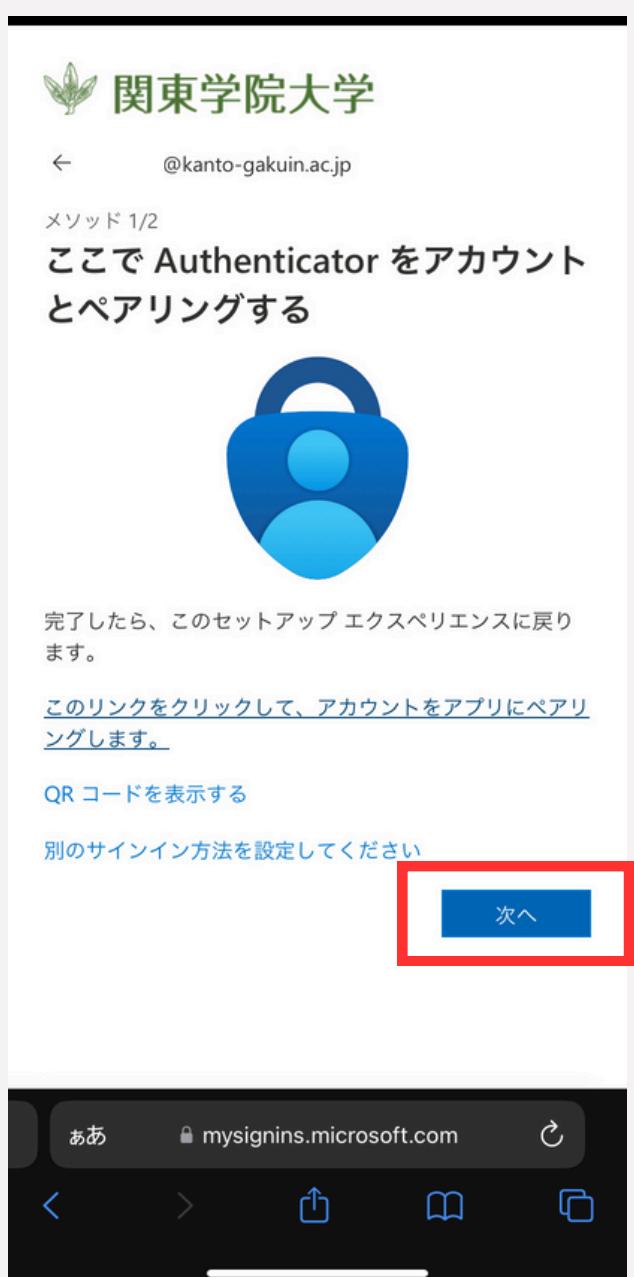
7

8

7

アプリに関東学院のアカウントが追加されていれば、設定完了です。

スマホ本体のパスワード入力



# 電話番号の設定手順

スマートフォンの機種変更時や、アプリで認証ができなかった際の第二の認証手段としてご利用いただけますので設定を推奨しております。

# 電話番号の設定

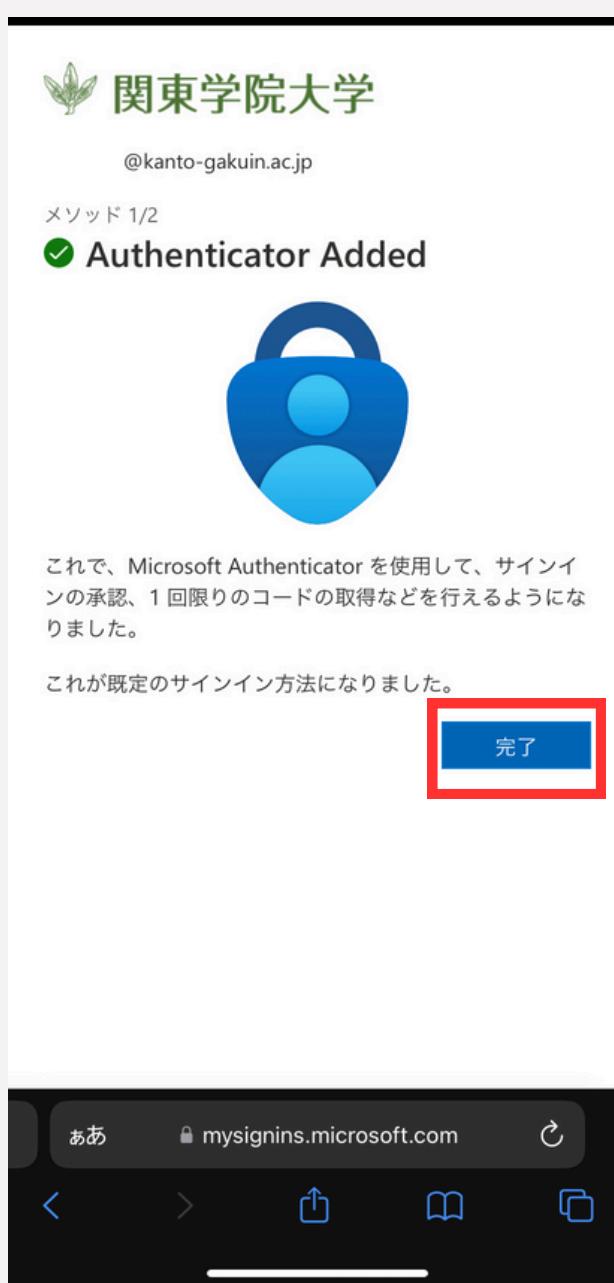
## 設定画面の表示

## 電話番号の設定 SMSで認証

## 設定完了

1

アプリの設定時に利用したブラウザ画面にて、完了をクリックすると、設定画面に遷移します。



### <設定画面のアクセス方法>

下記リンクまたはQRコードより  
設定画面にアクセスします。

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>



サインインを行った後、右画面になるため、  
「サインイン方法の追加」をタップします。



## 電話番号の設定

2

### 設定画面の表示

### 電話番号の設定 SMSで認証

### 設定完了



国番号から「Japan」を探し、ハイフンなしで11桁の電話番号を入力します。  
表示されている文字を入力することで、SMSにメッセージが届きます。  
届いた6桁のコードをブラウザで入力して下さい。

関東学院大学  
@kanto-gakuin.ac.jp  
メソッド 2/2  
電話番号の追加  
電話に発信またはテキスト コードを送信して本人確認を行います。  
国番号  
Japan (+81)  
Phone number  
09012345678  
確認方法を選択します  
 コードの SMS 送信  
 呼び出し  
メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ] を押すと、次に同意したことになります:[サービス使用条件](#) および [プライバシーと Cookie に関する声明](#)。  
別のサインイン方法を設定してください  
次へ

関東学院大学  
@kanto-gakuin.ac.jp  
メソッド 1/2  
自分が人間であることを証明する  
画像に表示されている文字を入力してください。  
新しい画像 オーディオ  
文字を入力してください  
別のサインイン方法を設定してください  
次へ

今日 9:14  
Microsoft 認証に確認コード 568567 を使用します。  
+81 にお送りしたコードを入力してください。  
コードの入力  
コードが届きませんか?  
別のサインイン方法を設定してください  
次へ

# 電話番号の設定

3

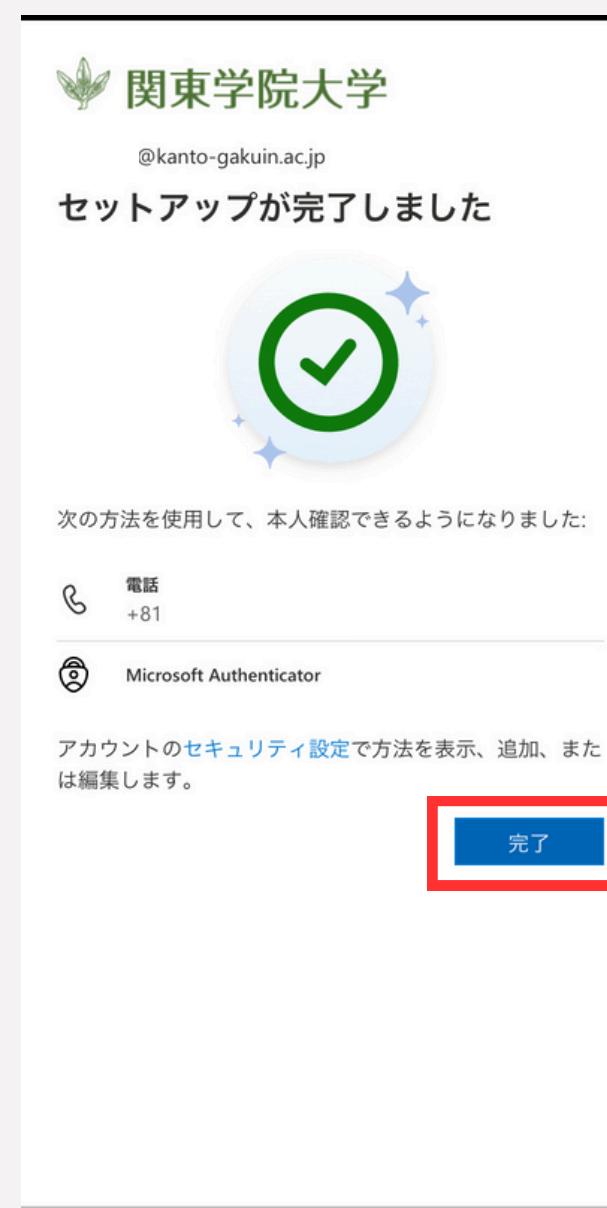
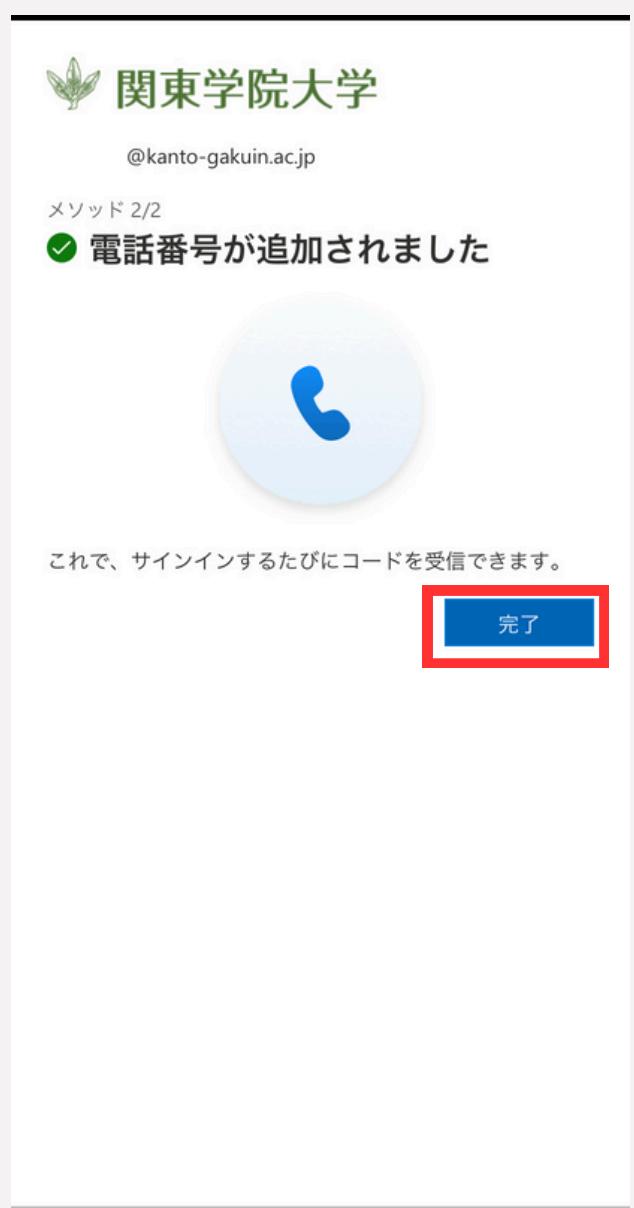
## 設定画面の表示

## 電話番号の設定 SMSで認証

## 設定完了



下記の画面が表示されたら設定完了です。  
マイアカウントより設定状況を確認できます。



# 多要素認証を利用した ログインの流れ

おまけ

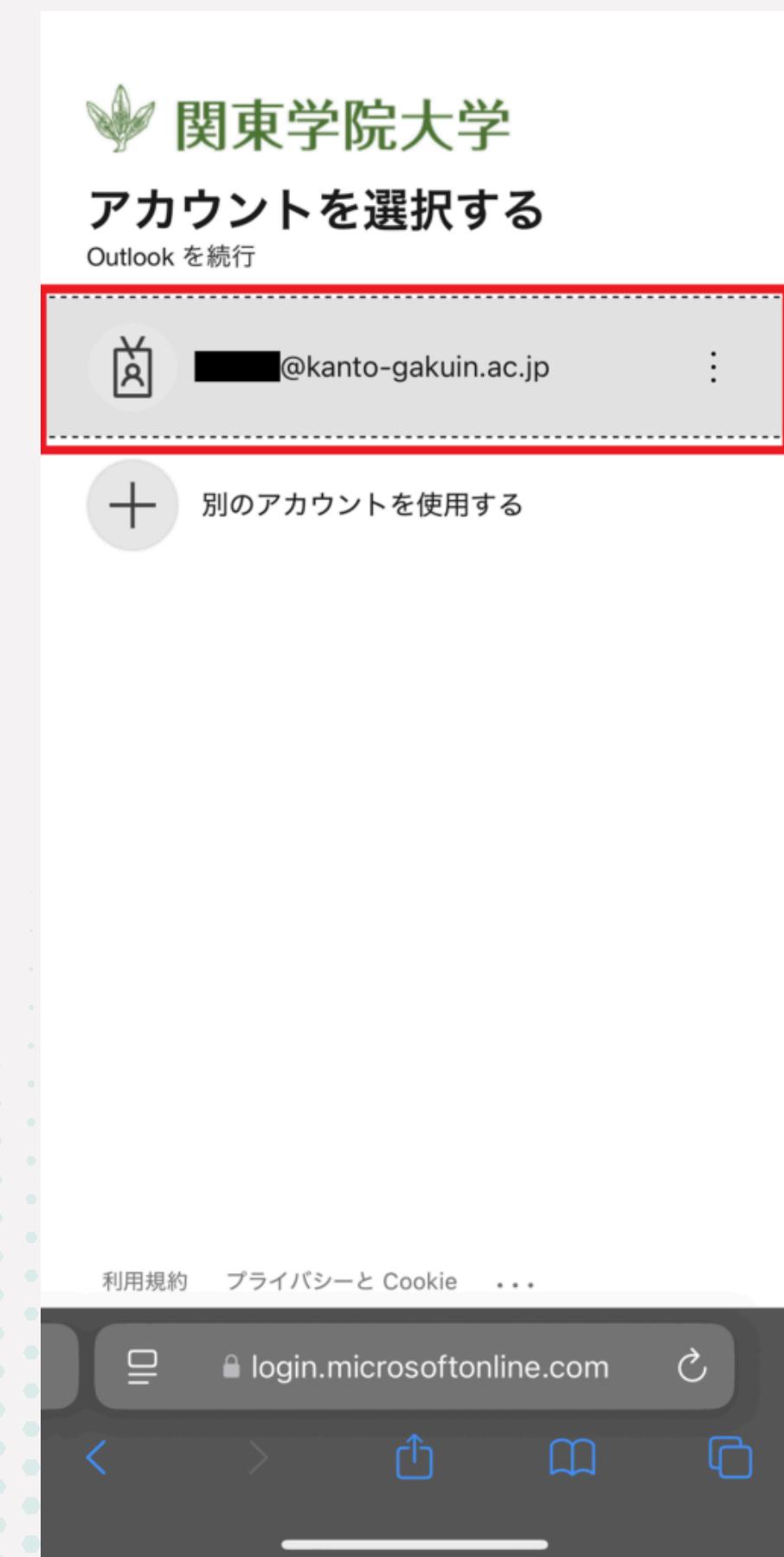
1

# 多要素認証を利用した ログインの流れ

多要素認証が正しく設定できた場合、今後は以下の手順で各サービスへログインすることができます。

例としてKGUメール（Outlook）へのログイン方法をご案内します。

1. KGUメールのログイン画面を開きます。
2. サインイン画面が表示されるので、KGUメールアドレス、パスワードを入力し“サインイン”をクリックします。
3. もし右記のようにアカウントの候補が表示された場合は、多要素認証の設定で利用したメールアドレスを選択してください。

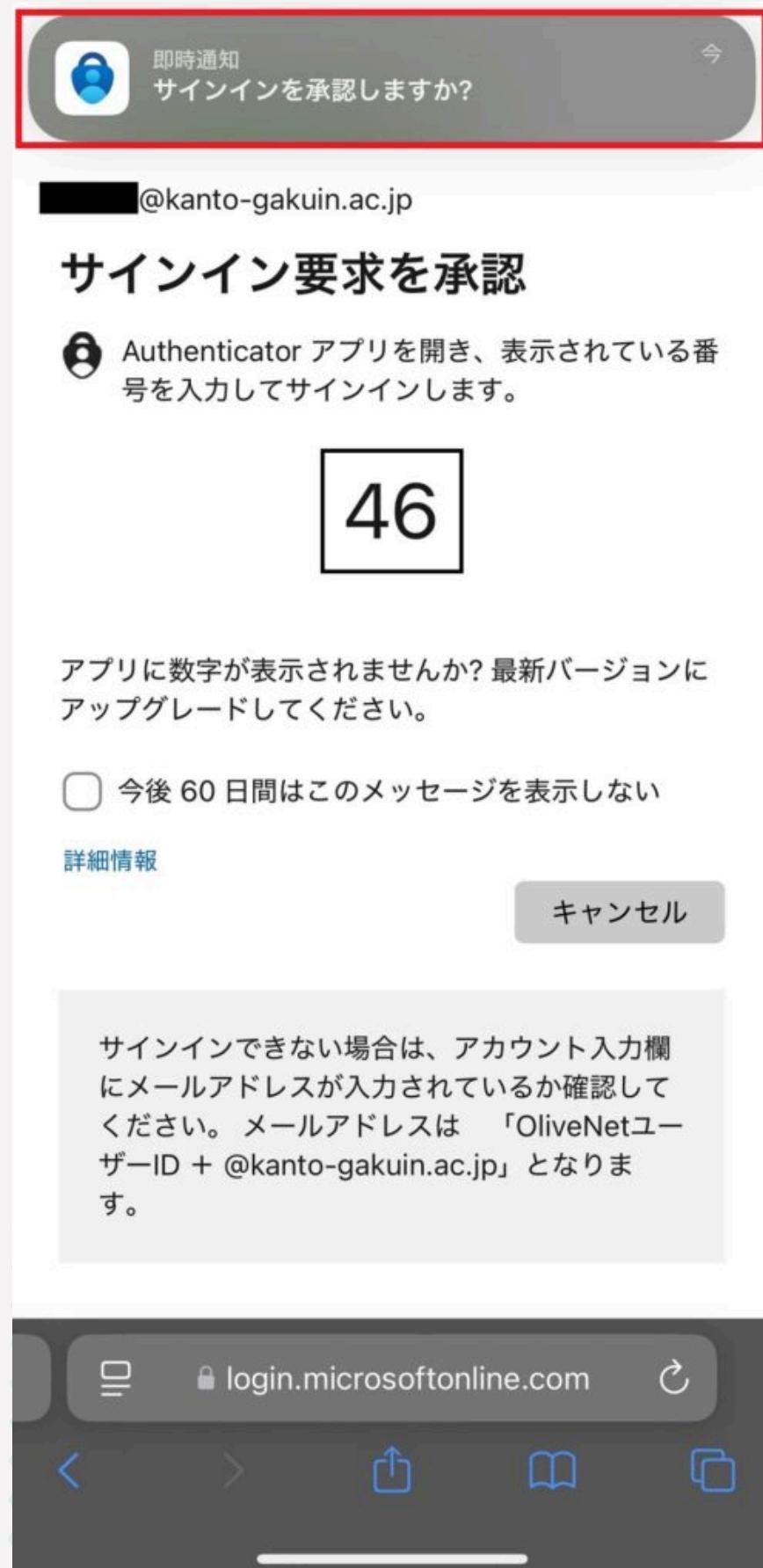


おまけ

## 2 多要素認証を利用した ログインの流れ

2桁のコードが表示されて数秒後に、画面上部に Authenticatorアプリからの通知が表示されます。右記の画像のようになったら通知をタップしてください。

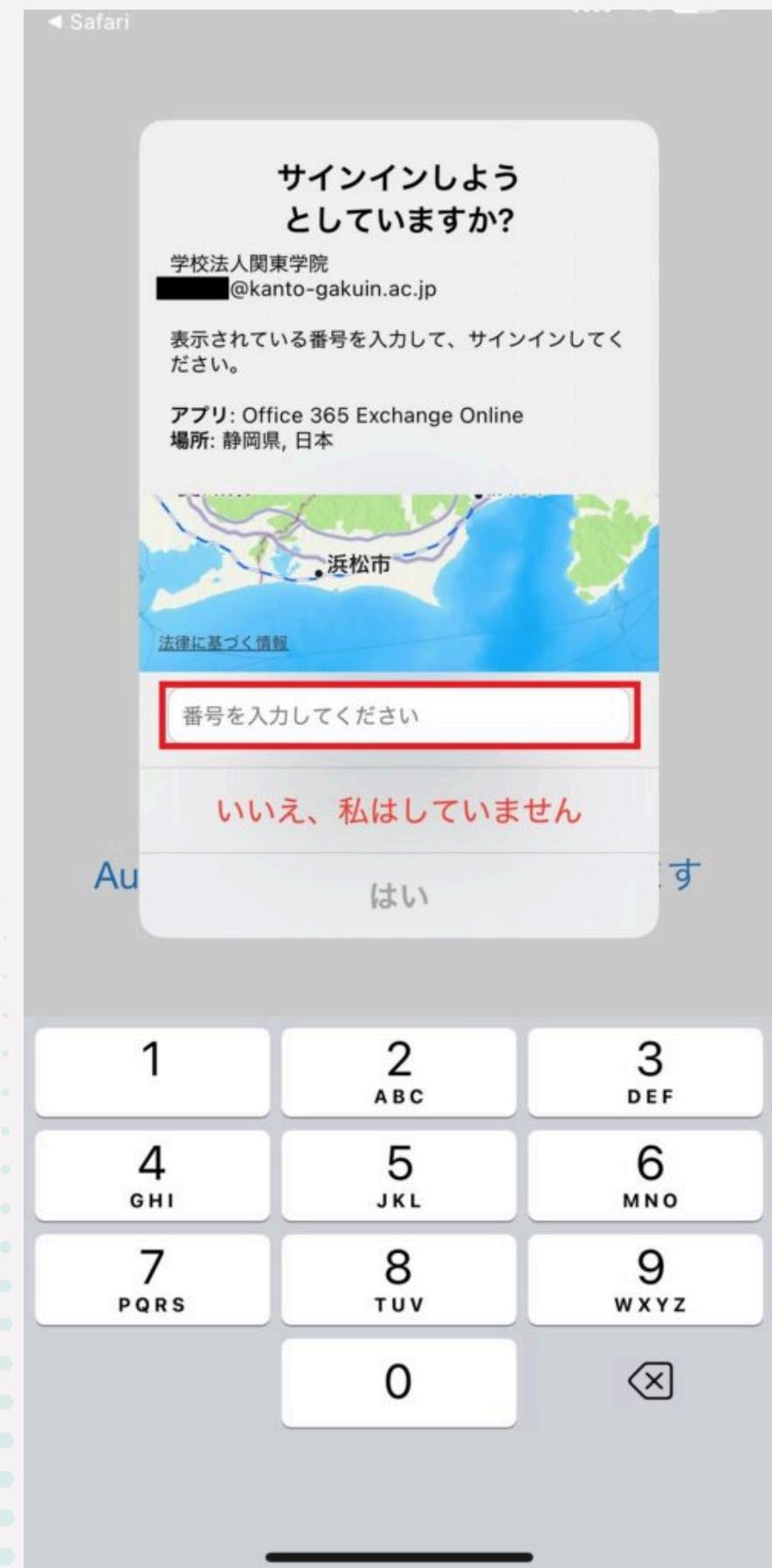
※通知が来ない場合は手動でAuthenticatorアプリを起動してください。



おまけ

### 3 多要素認証を利用した ログインの流れ

右記の画面が表示されたら、先ほど表示された2桁のコードを入力し、”はい”を選択してください。



おまけ

## 4 多要素認証を利用した ログインの流れ

手動でKGUメールへのログインを実施していたブラウザに戻ってください。  
数秒待つとログインが自動で進みます。

「サインインの状態を維持しますか？」画面が表示された場合、“はい”、“いいえ”のどちらを選択しても問題ありません。

以上でログイン操作は完了となります。

※一度多要素認証を利用してログインを実施すると、基本90日間セッション情報が保持されて、再認証が不要になります。

しかし、異なるデバイスからのログインやユーザー情報の更新が発生した場合は再認証する必要があります。

マニュアル  
FAQはこちら

多要素認証案内サイト

<https://ict.kanto-gakuin.ac.jp/mfa>

